

## 事業完了（廃止等）報告書

### 調査研究期間等

調査研究期間	令和2年6月4日 ～ 令和3年3月15日
調査研究事項	<p>《委託研究：夜間中学における教育活動充実に係る調査研究》</p> <p>Ⅱ 広報・相談体制の充実に関すること</p> <p>Ⅲ 都道府県・市町村間の連携に関すること</p>
調査研究のねらい	<p>夜間中学は、義務教育未修了者のほか、義務教育を修了していない外国人や不登校等により実質的に十分な教育を受けられないまま中学校を卒業した者等の就学の機会の確保に重要な役割をはたしている。</p> <p>本県には、神戸市立夜間中学校が2校、尼崎市立夜間中学校が1校設置されており、入学要件は、それぞれ、神戸市内に在住・在勤、尼崎市に在住・在勤となっている。現在のところ、それ以外からの入学希望者は受け入れられていない状況であるが、県としてはこれまで、尼崎市、神戸市の入学要件の緩和等について、両市教育委員会と適宜、協議を行ってきた。</p> <p>また、平成29年度から設置市である神戸市、尼崎市を含む県内市町と意見交換会を実施し、設置市による広域的な受入れに向け、県が作成した協定書案や各市町の就学の機会の提供等について、情報交換を行ってきた。</p> <p>加えて、①自主夜間中学、日本語・識字教室等の実態調査や民生委員と協力したニーズ調査、②先進的な取組を行う他府県の視察、③潜在的なニーズ把握のための相談窓口の設置、④相談窓口の周知のためのチラシの作成・配布及び市町広報誌への掲載依頼等を実施し、各市町の就学の機会の提供を支援してきた。</p> <p>令和2年度は、①阪神地域における広域的な受入れの実現、②西播磨地域における新設可能性の検討のため、以下の通り実施する。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1 県内全市町や県内の夜間中学関係者が参加する意見交換会を引き続き開催し、既存の夜間中学における広域的な受入れモデルを構築するため、夜間中学設置市以外の市町から既存の夜間中学への入学を可能とするための体制の確立に向けて、協議する。</li> <li>2 西播磨地域において夜間中学の体験会を姫路市と共同で実施し、ニーズ把握につなげる。</li> <li>3 その他、各市町の役割分担等についての連絡調整を行うとともに、先進県視察や相談窓口を通じたニーズ等の情報を、設置市をはじめとする各市町に提供するなど、就学の機会の提供に向け、各市町に対して支援を行っていく。</li> </ol> <p>さらに、他県の夜間中学を既に設置している自治体から入学要件や学校運営の方法、県や市町の役割分担等の情報収集を行い、</p>

	<p>県内の市町教育委員会と情報共有を図る。</p> <p>本県における既存の夜間中学における広域的な受入れの課題整理や受入れ体制の確立、夜間中学の新たな設置に関する課題整理等を行うワーキンググループ設置、体験会の実施による潜在的な入学希望者の把握、広報・相談体制の整備等について調査研究を実施する。</p>
<p>調査研究の成果</p>	<p>【Ⅱ 広報・相談体制の充実に関すること】</p> <p>【Ⅲ 都道府県・市町村間の連携に関すること】</p> <p>1 意見交換会</p> <p>「令和2年度夜間中学の充実・改善のための意見交換会」（以下、「意見交換会」という。）を県内の全41市町に呼びかけ、11月に実施し、西播磨地域での体験会の周知方法、ニーズ把握等設置市による広域的な受入れに向けた具体的な手続きの流れや覚書・協定書について、協議を行うとともに、県内の就学の機会提供等について情報交換を行った。</p> <p>○実施日：令和2年11月13日（金）</p> <p>○参加市町：29市町</p> <p>○内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・第1回夜間中学体験会の報告及び第2回の周知等</li> <li>・神戸市・尼崎市広域受入れ（覚書・協定書、手続き）</li> </ul> <p>2 既存の夜間中学の広域受入れに関する関係市連絡会</p> <p>神戸市、尼崎市の既存の夜間中学において、市外から広域的な受入れの実施に向けた協議及び教育負担金等の考え方、覚書・協定書について共通理解を図った。</p> <p>(1) 神戸市・尼崎市夜間中学広域受入れに関する連絡会</p> <p>○実施日：令和2年8月31日（月）</p> <p>○参加者：神戸市3名、尼崎市4名、県3名</p> <p>○内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・広域受入れに関する協定内容等（考え方・手続き等）</li> <li>・調整を要する内容</li> </ul> <p>(2) 第2回神戸市・尼崎市夜間中学広域受入れに関する連絡会</p> <p>○実施日：令和2年10月5日（月）</p> <p>○参加者：神戸市3名、尼崎市4名、県3名</p> <p>○内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・広域受入れに係る教育費負担の考え方</li> </ul>

・協定書・覚書の締結

(3) 夜間中学広域受入れに関する神戸市と近隣市町との連絡会

○実施日：令和3年2月17日（水）

○参加者：神戸市2名、近隣市6市7名、県3名

○内容

- ・神戸市広域受入れに関する協定内容等（考え方・手続き等）
- ・神戸市における広域受入れに関するスケジュール

3 夜間中学体験会

西播磨地域で交通の便がよく、ニーズがあると思われる姫路市と共催で、「夜間中学体験会 in姫路」を夜間中学のない西播磨地域（県南西部）にて、9月、1月の2回計画し、夜間中学の周知及びニーズ把握を行った。

(1) 第1回夜間中学体験会 in姫路

○実施日：令和2年9月11日（金）

○体験参加者：11名

○見学者等：81名

○内容

- ・体験授業①「国語」短歌をつくろう
- ・体験授業②「技術」動くしくみを知ろう
- ・終わりの会（感想交流）

○参加者の声（一部）

- ・足が悪く中学のとき寝たきりのため、学校に行けていない。
- ・勉強できないと仕事ができないので、夜間中学があると嬉しい。

(2) 第2回夜間中学体験会 in姫路

緊急事態宣言下のため中止とし、代替措置として個別教育相談を行った。

○実施日：令和3年1月22日（金）

○教育相談参加者：1名（他、電話・手紙にて対応9名）

○保護者等：3名（通訳含む）

○内容

- ・夜間中学について説明
- ・個別教育相談（日本語能力、進路指導）

○参加者の声（一部）

- ・同年代の人と勉強をしたいと思った。
- ・相談し、少し理解することができ進路の参考になった。

体験会の開催にあたり、既存の神戸市立夜間中学の授業等の視察や打ち合わせ等を行うとともに、西播磨地域を中心に広く周知を図った。

#### 4 新たな西播磨地域における夜間中学設置検討

関係市と連携し、西播磨地域の市町への理解・協力を要請し、設置に向けた具体を協議

##### 第1回西播磨地域における夜間中学設置検討会議

○実施日：令和3年3月2日（火）

○参加者：姫路市3名、県4名

○内容

- ・西播磨地域において設置する夜間中学の概要
- ・西播磨地域関係市町連絡協議会

#### 5 先進地訪問

新型コロナウイルス感染症拡大防止対策のため、電話、メールにて聴取を行った。

##### (1) 岡山県

○岡山県教育委員会、岡山市教育委員会

- ・ニーズ調査組織
- ・ニーズ把握方法
- ・県と市の連携

○岡山自主夜間中学

- ・活動実態

##### (2) 千葉県松戸市

○ニーズ調査方法

##### (3) 埼玉県川口市

○広域受入れに関する考え方

- ・協定書・覚書
- ・スケジュール

他